



呉市立中学校における出席簿の所在不明について

令和6年7月12日（金）、生徒の出欠席等を記録する出席簿が所在不明となる事案が発生しましたので、報告します。

なお、生徒の出欠席等の記録については、電子データ等で保存しており、通知表等の記載には、影響がないことを確認しています。

1 対象

- 当該校及び対象生徒（出席簿に記載されていた生徒数）
呉市立中学校1校 1学級（37名）分
- 出席簿に記載の個人情報（令和6年4月1日から7月11日まで）
 - 生徒氏名
 - 各授業時間の教科等名及び授業者名
 - 生徒一人一人の出欠席、各授業時間の遅刻・早退・欠課

2 経緯

令和6年7月12日（金）8時20分の時点で教卓（当該学級教室内）の上に置いていたと思われる出席簿が、体育館での生徒朝会を経て1校時の授業開始時（8時55分）に、見当たらなかった。なお、その間、教室は施錠していなかった。

その後、複数回にわたり探したが、現時点で出席簿は見つかっていない。

3 今後の対応

- 令和6年7月23日（火）、当該校において保護者説明会を開催する。
- 当該校長及び当該教諭の処分等については、任命権者である広島県教育委員会が決定するため、継続して呉市教育委員会が広島県教育委員会と連携していく。

4 再発防止策

- 当該校においては、校内における施錠のきまり “教室を移動する場合は施錠を行う” を再度教職員に周知、徹底するとともに、個人情報の取扱いには十分注意するよう、徹底を図る。
- 令和6年7月24日（水）、全呉市立学校及び各学校給食共同調理場に対し、個人情報の適正管理に係る通知を送付し、再発防止の徹底を図る。
- 令和6年8月8日（木）、呉市立学校合同校長会において、個人情報の適正管理に係る研修を行う。